

じせつめぐり



上水道管理センター



吉原公園の西側にある上水道管理センター。

ここでは市内の家庭で使われる飲み水を汲みあげる井戸の運転状況や配水池の水位など、上水道のすべての設備が正常に働いているかどうかを監視しています。

このシステムにより、水源池や貯水池の異状や、落雷など思わぬ災害

による故障が早く発見でき、みなさんに不便をかける広い範囲の断水を未然に防げるようになりました。

現在、市の上水道を使っている人は、18万600人、残りの2万7,400人が簡易水道などの水を使っています。

昨年の1日平均配水量は8万5,600立方メートル。夏の暑いときは10万3,500立方メートルにも達しました。

ごみのおはなし



ガラス（びんもガラスです）の主原料は、珪砂けいしゃですが、1トンのガラスをつくるのに、新しい原料からつくと、1.2トンの原料が必要です。

ところが、死ビン等のリサイクル原料では、100個のガラスになります。

また、燃料費も新しい原料のみの場合を100とするとリサイクル原料のみの場合は76となり、24%の節約となります。

——進めよう ごみの減量・資源化——

ぼくの夢わたしの夢

世界旅行をしてみたい



神戸小六年
畔柳史彦君

ぼくの将来の夢は、世界旅行をすることです。世界一大きな山、川、それから、南極大陸へも行ってみたいです。特に、ぼくが、興味を持ったところは、ジャングルに囲まれたアマゾン川の流域です。日本の川と比較してその広大さと神秘性をこの目で確かめてみたいと思います。そのための勉強と準備をいまから計画して実行したいと思います。

美容師になりたい



神戸小六年
渡辺未奈子さん

私は、将来美容師になりたいと思っています。それは、いろいろな髪型をデザインし、お客さんの好みも加え、どのようにしたら素敵な髪型に仕上げることができるか考えてみただけで、とっても楽しくなるからです。でも、そのためには一生懸命勉強して、国家試験に合格しなければなりません。夢を実現させるようがんばりたいと思います。